令和8(2026)年11月4日発行　第183号

こびとのおうちえんLetter 11月号



おみすびの日(10/6)。神護寺に行くことにしたのだけど、ふいうの舗装道路をあるいていくだけじゃつまらないと(ひなき)。それで、じゃあ山の中を探検して行ってみよう、ということに。日向平から上の方に並行していき、いざ山の中へ。谷あり、沢あり、石垣あり、竹やぶあり、オカモトさんちのお墓あり。トガリネズミ?? ヒメヒミズ?? 小さい鳴き声がする、と誰かが言ってよく見てたら小さいワワワが歩いてるのに会えた。みんなよく歩いた——。ずっと(ひなき)が隊長でガンガンに迷いなく攻めて行ってた。山に入って1時間20分。12:30神護寺に着。ひりくりだ。山から出たところは見事どんぴしゃで神護寺のPだった。みなさすごい!山の中通ったのすごとよかった!そして、おみすびたべてしばしゆっくりと。帰りは野生のキウイとりギリナンひろうくりひろい。楽しい1日だった。

10月はこんなことしました

- 白玉だんご作り
- 山を通って神護寺へ
- いもほり
- みなぎの火田まで歩く
- ぎんなんひろい
- あかごとり
- 上関の浜であそぶ
- 段ボールのおうち作って、ごっこあそび
- 山たんけん
- 船岩寺にいく
- けいどろ
- 焼き栗
- がびと山→豆久保浦であそぶ
- いろはにこんぺいと
- あかごくりごはんを炊く
- 冬いちご火田にいく
- 木笛メリクリ
- おちばひろい
- わらあそび
- 山の中で1日すごす
- 枝豆をゆでる
- 赤子山(のぼりて)～宇佐木へ etc...
- バナナの葉でトンビごっこ

11月のペアレンツグループ

16日(月)　13:00～15:00

場所　もみじのいえ

内容　フィーリンググループ

※自分の今を感じる時間。メンバーの今を耳傾き合う時間。ご一緒しましょう。

※参加の方は、おしらせ下さいね。

訂正 9月号のおうちえんレターのももちゃんのコーナーの文中に誤りがありました。15行目「自分が健康で…」は、正しくは、「家族が健康で…」です。

11月のスタッフプラン

- 山ですごそう!!

19日(木)おべんとうの日

女王朱山ー嘉納山ー嵩山縦走

※おべんとうお願いします!

おみすびの日

10日(火)、17日(火)、24日(火)

※おみすびおねがいします!

スペシャルタイムのおしらせ

親徒さんひとりひとりと向きあう大切な時間という意味をこめてそうよんでいます。

最近どうしてますか?ふだんのお子さんのこと、また親徒さんのなかで、今、感じていることなど、よっこに話していただけたらうれしいです。ゆっくりすわる時間、ご一緒しましょう。よろしくお願いします。

日程　11/17(火)、18(水)、20(金)、25(水)、26(木)、27(金)
12/2(水)、3(木)、11(金)

時間　15:10～15:50(1日1組)

※時間、日程が合わない方はご相談下さい。合わせます!!!

※上記日程よりお選びになりお返事下さい。

＿＿＿＿＿の様子をお知らせします。

キッチンスタッフより

今年の秋はもう、栗ご飯食べましたか?おうちえんでは2回食べました。1回目は、うちの家の横にある宇生の栗で。まだ暑い8月終わりぐらいから実を落とし始めます。2回目は散歩の時に子ども達が見つけたのをためておいた栗で。

栗拾ったことありますか?イガイガが痛いから手では持てないから、落ちている栗を足でくくっと押さんて、イガを外します。中からまるっとつるっとした大きな栗が出てきたときの喜び!ぺっちゃんこの栗だったときのがっかり…でもそれが面白い(大人も子どもも!)。

そこから栗ご飯にするには、またひと手間かかりますね!少し水につけておいた栗を、包丁(または、くりくり坊主、最近私はもっぱらこっちで)でむくのは大変…でも栗ご飯を食べたいからがんばる!栗ご飯の日は、子ども達のおかわりも多いです。

大人になった私の子ども達の、栗ご飯にまつわる話。この時期になるとやっぱり自然と栗ご飯が食べたくなるみたいです。東京にいる長男は、自分で栗を手に入れることはできない、でもどうしても欲しいというから、田布施のうちの山であつおさんが拾ってきた栗を、私が剥いて(←過保護!)送りました。届いたらすぐに栗ご飯にしたみたいで焼鮭とおけが隣に写った写真が、スマホに送られてきました!三男は自分で拾ってきた栗を自分で剥いて栗ご飯にして居候させてもらってるおじいちゃんにも食べてもらった、と言ってきました。ちなみに長女は近くに住んでいるので、うちの栗ご飯を2回ほどお裾分け。みんな美味しかった～やっぱり秋はこれだねって言ってました。次男も栗ご飯食べたいと言ってますが、向こうが忙しくて荷物を受け取れない、というので今年は送っていません、残念。

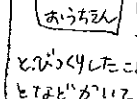
栗ご飯なんて、年に1回か2回ぐらいしか食べない、でもその風景や味が、大きくなった子ども達の中にしっかりと残っているというのは、ほんとに嬉しいことだなとしみじみ思います。

先日、おうちえんの子ども達がお庭にかまどを作って、みなぎとなにかを炊いてました。聞くと「ムカゴ栗ご飯」でした。自分達が拾ってきたムカゴを自分達で火を起こしてご飯にする。幸せ～♡そしてその煙、その味、そのまるごとの思い出が、子ども達の心のどこかにとどまって、いつか必要なときに子ども達を温め、励ましてほしいと心から思っている。

大下里香

9年前スタッフだった(くるみ)が家族をつれてあそびにきた。2人の子の母ちゃんになっている。しばんの一日券のような時間だったけど(くるみ)とはそんなに話もしなかったけど!そういうのはまくて、ただ今、ここにこうして来てくれたことが、そして(くるみ)の家族とおうちえんの子と一緒にすごせたのがとてもうれしかった。(10/7)

赤子山からのかえり、OB(けいご(小1)のおうちに寄った。先たことを先のらせ(ひろあき(小4)も)たいと思ってリュックの中を立がす。もしかして。なのに紙もペンもそってない。(みなき)が紙のはしこれを出し、くさぎの実をつぶしておとがみをかいた。



この紙に気がくだろうか。どこに置いとこうか。みんな考えて意見を出し合っている。そしてそのあとどうなったか気になりつつ…。すると11/2の朝、けいごから手紙が届いていた。けいごは、手紙が入ってて誰?とびっくりしたこと。それでおてがみかこうと思ったことなどがかいてあった。いつかいくよ、って。その手紙もすごくすごくうれしかった。(11/2)

枝豆を収穫してたき火でゆでておやつに出そう。えだまめのたき火を(ほしろ)がしたいと朝言ったから一緒に。えだまめのなかの火をつけてしばらくすると(ほしろ)は「もういい?」と言った。「ん?」「ぼくはぼくの自分のたき火がしたい。」そうだったのか!!(ほしろ)は午前中に森でひろってきた栗をやきぐりにしたいという。そして自分の思うように枝とよき、火をつけて炭火もつくりケケとかもってきて筒の中にくりを入れてみたりしたいようにエ夫してやっていた。すてきだー!!今年の枝豆もとてもおいしかった。(10/19)

メリクリのあとで、こどもたちが「いねかりたのしかった——」

(らく)「(メリるとき)サクッって音がするのがいい」

(みお)「サクッっていう音だけじゃなく、サクッってしびがかんじるよね。」

(あみ)「メリったら、すっきりする」(10/20)

いろいろ試してみた(M.Mのしかた、1日のすごし方など いつもと変えて)あとで、子どもたちに対して出てきたもの。

- いつもやりたいことがなくてもいい
- いつもワクワクしてなくていい
- 心の中でおこることは本人の問題
- 言いやすいも言いにくいもあって当然!
- ○×を自分の中で勝手にきめないで。

そして、私に対して、

- 理想を押しすぎてる。期待しすぎてる。

もとに戻して何でもあり、大丈夫と信じ直すこと。

そしてまわりにやさしくすること。

なにかの度に立ち止まり考えることは、そしてトライすることは、必要なことだ。無意味ではなかった。(10/16)

中とりさんぽ。(なおと)がオオセンチコガネを見つけてた。かわいい。手もかわいい。それをずっと持ってたんやな。おうちえんに近づくと「ここで逃がそう。」って言って草の上に置いた。(なおと)(みお)よっこで見送った。(なおと)が「ずんぐりむっくり」と言った。急いで歩いてしまっちゃひっくり返ってる。そしてもぞもぞはっぱの下に入っていった。かわいかった。私は最近オオセンチコガネが木のファンだ。(10/20)

よっこのちょこっとおうちえん日誌 ～日々のあれこれ～